

* 東京天文台にあった「睦会」の「睦会ニュース」をアーカイブ

アーカイブ室新聞 104号に東京天文台クラブの機関紙「プラターヌ」を入手できた全てをデジタル・アーカイブしたと報告した。このプラターヌは1960年(昭和35年)5月15日に1号が発行され、昭和46年1月4日にNo.37-2というのが発行されたナンバーがついた最後の号であり、その後1986年(昭和61年)3月31日号、1990年(平成2年)3月23日号まで収蔵できた。多分これで発行された「プラターヌ」は全てであったろうと思われる。

睦会ニュースが発行され始めたのは、睦会ニュースによれば1973年(昭和48年)7月16日である。そして1985年3月にNo.34が発行されて、ナンバーのついた最後の号になっている。この34号は子午線部にお勤めであった清水いくさんが定年を迎え、清水行いくさんへのお別れの挨拶特集になっている。その後、睦会ミニニュースが3号出て、沙汰済みになったように見える。

東京天文台クラブの機関紙「プラターヌ」が10年余りで殆ど姿を消し、程なく「睦会」が結成され、機関紙「睦会ニュース」が発行され始め、やはり10年ほどで姿を消した。そして1988年東京天文台は国立天文台へと改組され、国立天文台ニュースが刊行され、職員のエッセイのような、職員の声は僅かではあるが発せられている。国立天文台ニュースは、専任の編集者を得て2008年12月号で185号を重ねている。

睦会は東京天文台に勤務している女子職員の任意な親睦団体であって、女子職員全員が入っていたわけではなく、また組合の婦人部といった性格のものでもなかったようだが、一時は頸肩腕症候群のような女性の健康問題を中心に話し合われた時期もあったようだ。機関紙として「睦会ニュース」が発行されていた。「塔影」、「プラターヌ」をアーカイブしたなら、その両方の性格をあわせもったような「睦会ニュース」もアーカイブしておくのが良かろうと、保存されていた宮内良子氏から提供していただき、デジタルデータとして保存した。各号の概要は次のようになっている。現在、睦会会員だった方で在職されているのはお二人だと思う。

1号:1973年7月16日 2ページ 主な記事:「互いに知り合う中から さらに発展を」
(文責 伊藤)

2号:1973年10月12日 3ページ 主な記事:「9月X日のひとりごと」(秋上絹代)、
「睦会委員を終る挨拶」(河田みち子)、(下野雪江)、(佐藤光子)、(伊藤節子)

3号:1974年12月20日 2ページ 主な記事:「新委員挨拶」(委員長:宮本文子)、
労働災害・公務障害に関する資料ほか

4号:1975年2月17日 2ページ 主な記事:「健康について」、頸肩腕の痛みと外傷

などの資料

- 5号：1975年10月28日 19ページ 主な記事「頸肩腕障害について」（伊藤節子）
- 6号：1975年11月15日 1ページ 主な記事「係紹介(委員長 森敬子)、会計からのお知らせなど
- 7号：1975年12月10日 1ページ 主な記事：アナウンスがいくつか
- 8号：1976年1月30日 1ページ 主な記事 アナウンスが2件
- 9号：1976年4月3日 1ページ 主な記事「健康について話し合う会」アナウンスなど
- 10号：1976年4月14日 1ページ 主な記事「総会のお知らせ」、今期委のつぶやき
- 11号：1976年5月12日 4ページ 主な記事「病院生活あれこれ」（内田尚子）、「たんぽぽの花」（伊藤節子） 他
- 12号：1976年7月14日 2ページ 主な記事「生花の今日まで」（清水いく）、「ショート・野草ものがたり・すいれん 西洋の伝説」 他
- 13号：1976年8月7日 4ページ 主な記事「夏バテを防ぐ料理一品について」（宮本文子）、「執行委員になって」（込山則子） 他
- 14号：1976年10月15日 2ページ 主な記事「総会のお知らせ」、「この半年間の報告」
- 15号：昭和51年11月9日 1ページ 主な記事：51年度後期員紹介（委員長：宮本文子）などのアナウンス 他
- 16号：昭和52年3月7日 3ページ 主な記事：会計報告、「旧会員の方々のその後（佐々木洋子さんにお会いして）」（秋上絹代）、「鈴木光子さん（旧姓佐藤さん）の消息」（清水いく）、「フィールドアスレチックのすすめ」（宮本文子）
- 17号：1977年4月27日 4ページ 委員長：清水いく 主な記事52年4月で睦会が発足して、満9年になる旨の委員長挨拶が載っている。 他
- 18号：1977年6月15日 4ページ 主な記事：睦会に関する思い3件（中塚みち子、千葉京子、八百洋子）
- 19号：1977年8月19日 6ページ 主な記事：睦会に関する思い2件（西野秀子、宮内良子）、「人生半ばを過ぎて思う」（早水国子） 他
- 20号：1977年12月24日 4ページ 主な記事：睦会に関する思い2件（宮本文子、伊藤節子）
- 21号：1978年6月6日 4ページ 委員長：宮本文子 主な記事：睦会に関する思い2件（藤田玲子、井上志津代）、アナウンス、睦会名簿 他
- 22号：1978年8月15日 4ページ 主な記事：「被害」（森敬子）、「ことしの夏」（秋上絹代）、「手作りインテリア」（中塚みち子）
- 23号：1978年9月26日 4ページ 主な記事：「ことしの夏」（八百洋子、森敬子、宮本文子、宮内良子、早水国子、藤田玲子、中塚みち子、千葉京子、清水いく、内田尚子、井上志津代、伊藤節子、秋上絹代） 他

- 24号：1979年3月26日 12ページ：主な記事：「糸びな」、女子職員の特別休暇、睦会資料目録 など
- 25号：1979年5月7日 1ページ 委員長：千葉京子 主な記事：昭和54年度前記委員紹介、アナウンス3件
- 26号：1979年7月3日 3ページ 主な記事：婦人労働者としての意識調査（1979年6月実施）のアンケート集計
- 27号：1979年11月28日 2ページ 委員長：伊藤節子 主な記事：委員紹介、アナウンス4件
- 28号：1980年3月10日 6ページ 主な記事：「公務員の定年制について」、生理休暇に関する記事など
- 29号：1980年6月30日 4ページ 主な記事：「労基法の周辺、定年制について」報告（清水いく、八百洋子）、「共済組合の退職一時金制度廃止」 他
- 30号：1980年10月8日 2ページ 主な記事：「眺めるのとみるのとは大違い」（宮内良子）、中塚みち子氏の記事
- 31号：1981年11月2日 8ページ 主な記事：「トイレの話」（伊藤節子）、題名のない雑感（井上志津代、清水いく、千葉京子、中塚みち子、早水国子、原田佐恵子、藤田芳子、宮内良子、「今頃？」（森敬子）、「クラス会」（八百洋子）
- 32号：1983年4月 12ページ 委員長 原田佐恵子 主な記事：新委員紹介、「雑感」（井上志津代）、「続・トイレの話」（伊藤節子）、「無題」（早水国子、清水いく、藤田芳子、八百洋子、中塚みち子）、「いねむり」（原田佐恵子）、「数が増える」（宮内良子）、「ちょっとしたこと」（森敬子）
- 33号：1984年7月 4ページ 主な記事：「野辺山便り」（井上志津代）、「五月のいち日」（八百洋子）、「となりのみよちゃん」（中塚みち子）
- 34号：1985年5月 19ページ 主な記事：「清水いくさんを囲む会」、清水いくさんの挨拶、伊藤節子氏のあいさつ、八百洋子さんのあいさつ、中塚みち子氏のあいさつ、「さくら草」（井上志津代）、「年のころ」（宮内良子）、「無題」（藤田芳子）、「もののはずみ」（森敬子）、「マンション」（千葉京子）、睦会会員名簿
- ミニニュース：1985年12月24日 1ページ（クリスマスカード）、主な記事：ボーリング大会顛末記
- ミニニュース：日付なし 2ページ 主な記事：最近の雑感のようなもの（無記名）
- ミニニュース：1986年5月29日 1ページ 主な記事：最近の雑感のようなもの（無記名）

となっており、不定期発行だったらしい。

内容は、ときおりの雑感が多い、エッセイのような文章もあり、会員、元会員の消息に触れていたり、時代を感じる文章が多い。